
第7次川越町総合計画の策定に向けた 住民意識調査

【概要版】

令和2年2月
川 越 町

はじめに

第7次川越町総合計画の策定に向けて、現在の川越町に対する評価や、今後のまちづくりを進めていく上で住民の皆さまのご意見をお伺いし、計画策定に役立てるため、住民意識調査を実施しました。

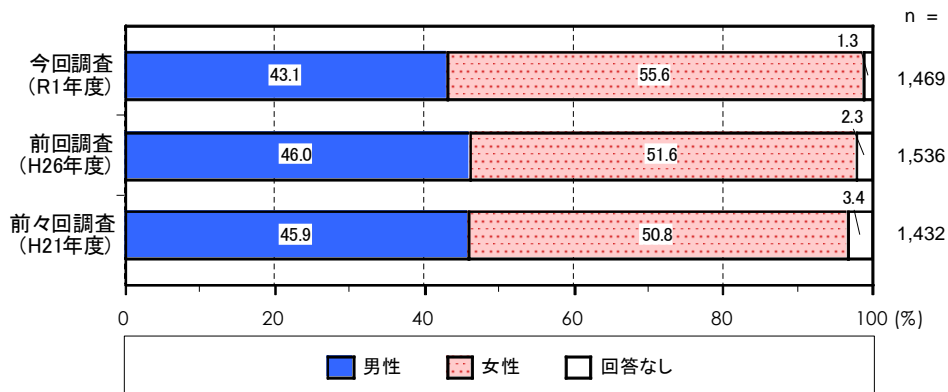
なお、同様の調査を平成26年度、平成21年度にも実施しており、今回はその前回調査、前々回調査と比較したグラフを掲載して取りまとめています。

【調査の概要】

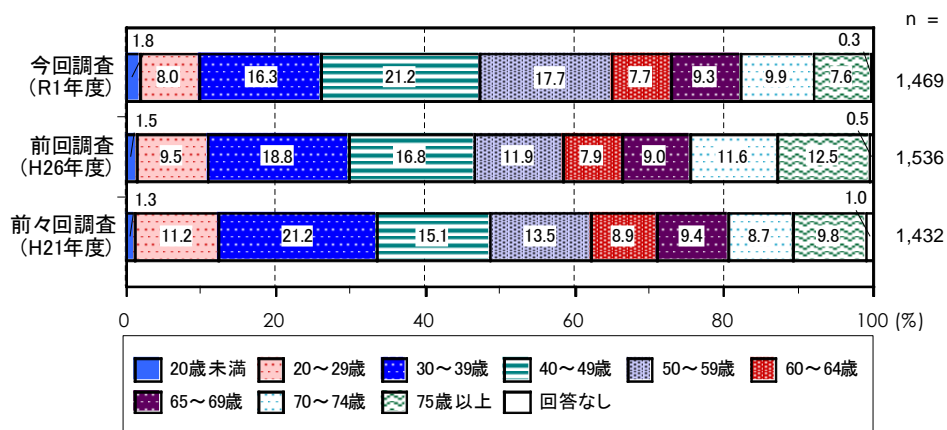
- 調査対象：川越町在住の18歳以上の男女
- 抽出方法：無作為抽出
- 調査方法：郵送配布・郵送回収
- 調査時期：令和元年10月～11月
- 配布数：3,000票
- 回収数：1,475票
- 有効回収数：1,469票
- 有効回収率：49.0%（平成26年度：51.2%、平成21年度：47.7%）

回答者のプロフィール

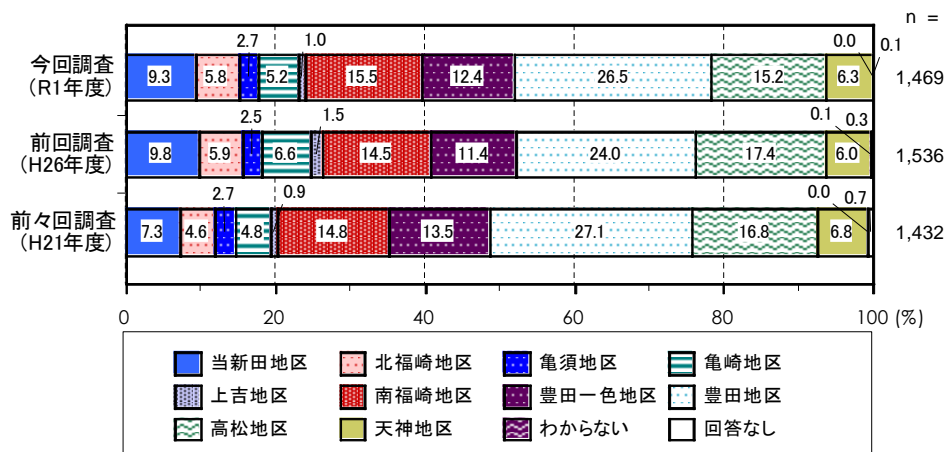
○性別：男性43.1%、女性55.6%と、女性の割合が高くなっています。



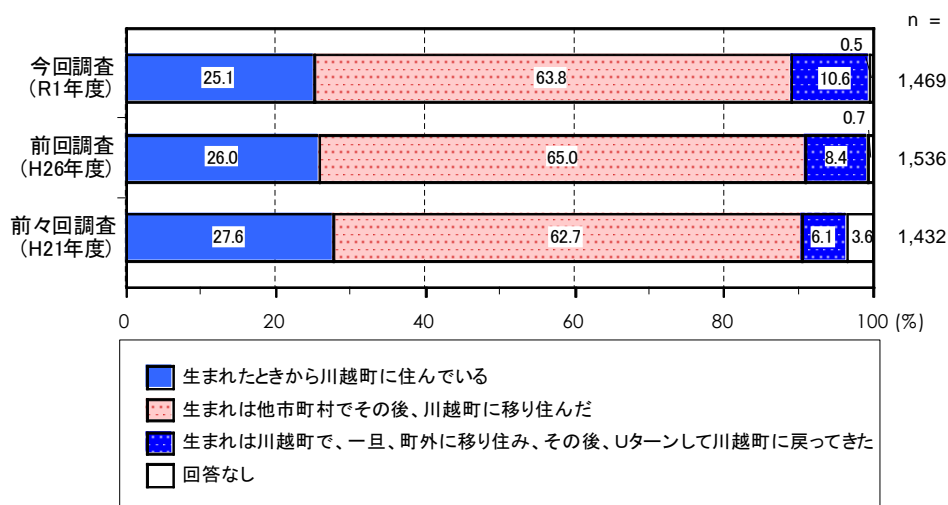
○年齢：40歳代が最も割合が高く、次いで50歳代、30歳代となっており、おおむね町の年齢構成別人口の割合と同様になっています。



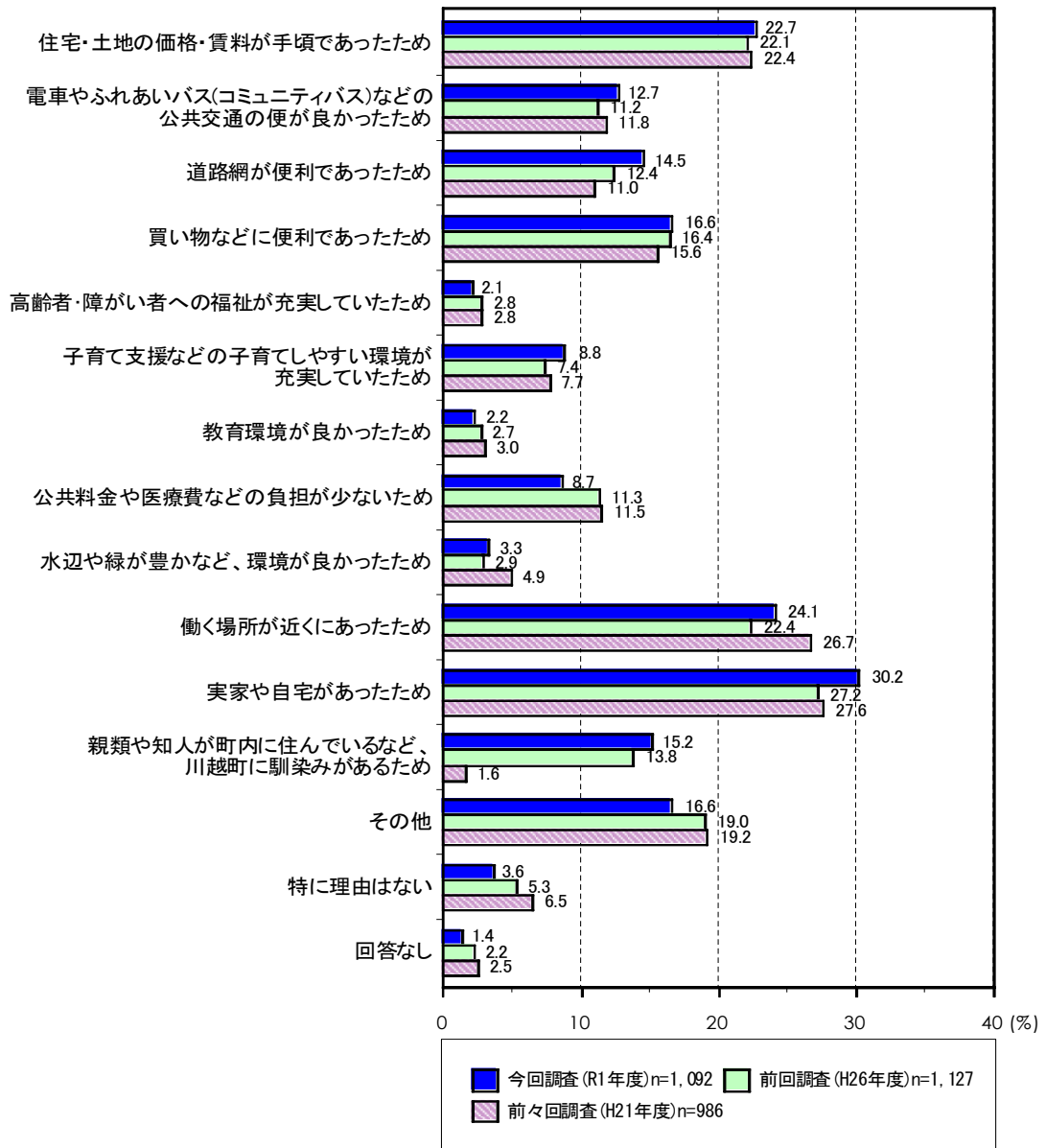
○住まいの地区：豊田地区が最も割合が高く、次いで南福崎地区、高松地区、豊田一色地区の割合が高くなっています。



○居住歴：川越町に移り住んだ方が最も割合が高く、次いで、ずっと川越町に住んでいる方、川越町に戻ってきた方の順になっています。



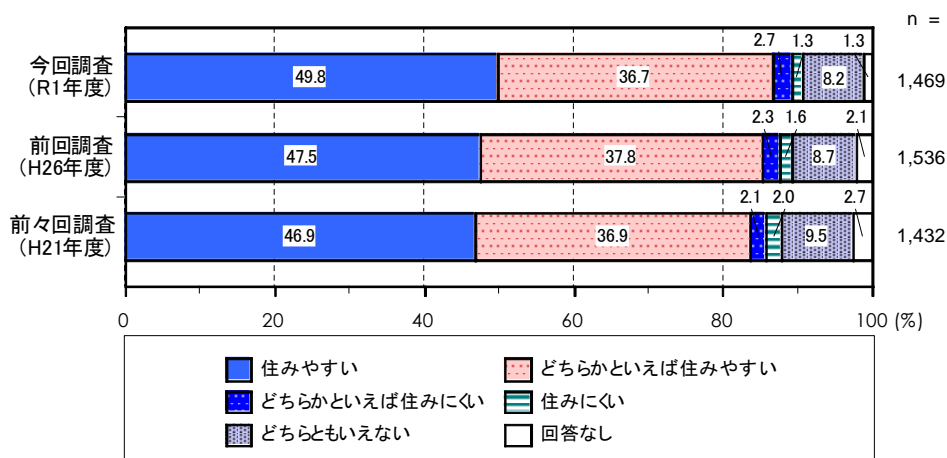
○川越町に移り住んだ理由：「実家や自宅があったため」、「働く場所が近くにあったため」、
「住宅の価格・賃料が手頃だったため」が多く、住宅と仕事の
関係で移り住んでいます。



川越町のまちの状況

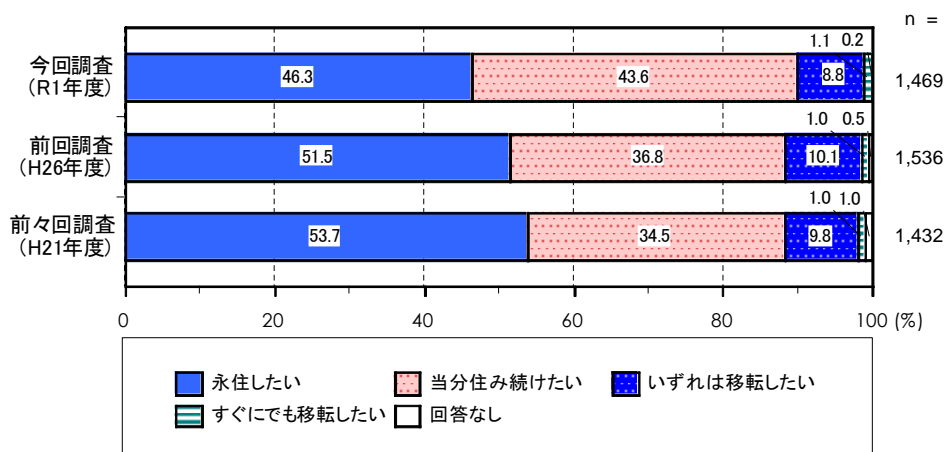
(1) 川越町の住みやすさ

○「住みやすい」、または「どちらかといえば住みやすい」と感じている方は、あわせて8割以上を占めています。



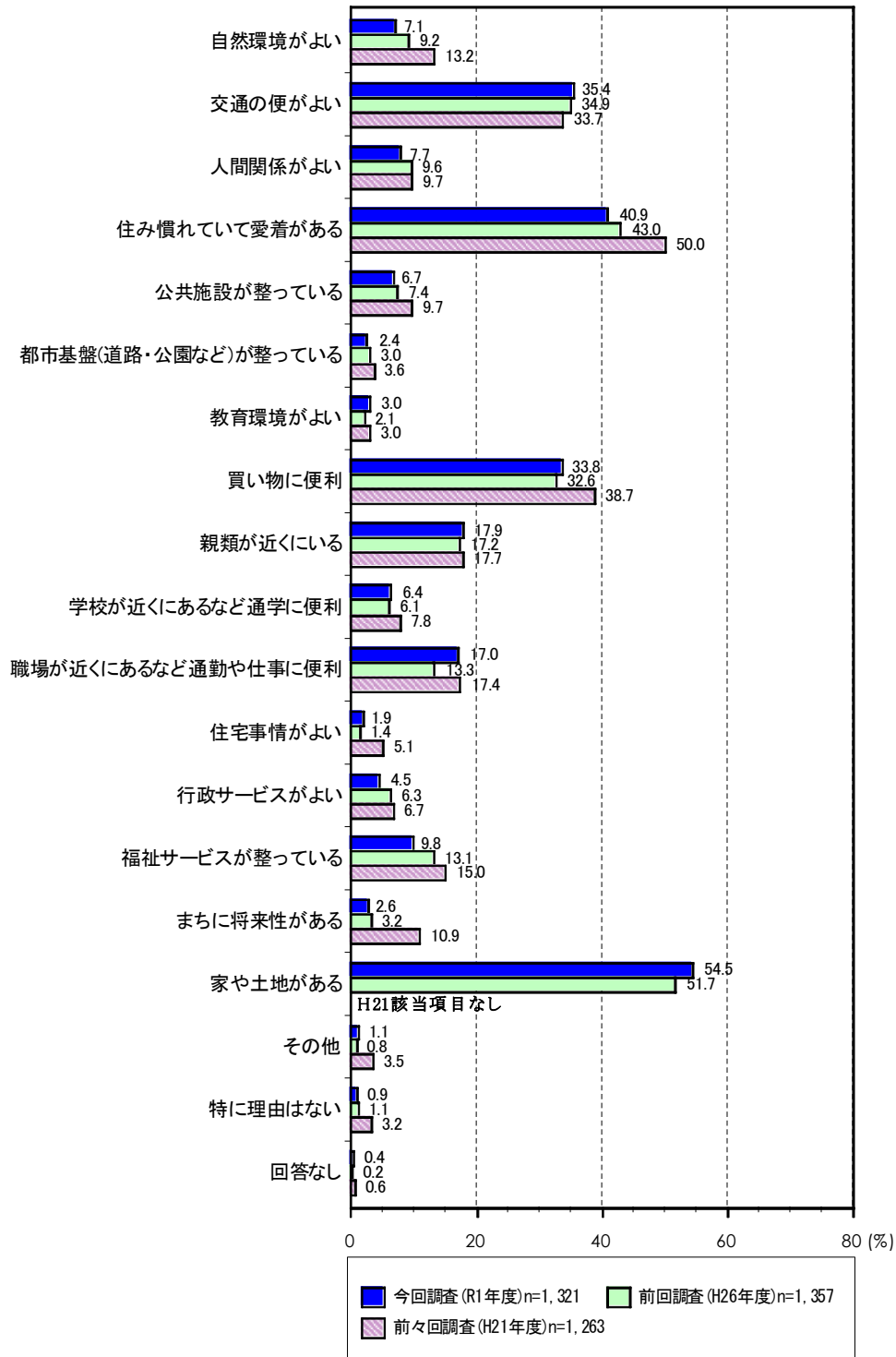
(2) 定住意向

○「永住したい」、または「当分住み続けたい」と感じている方は、あわせて約9割を占めています。



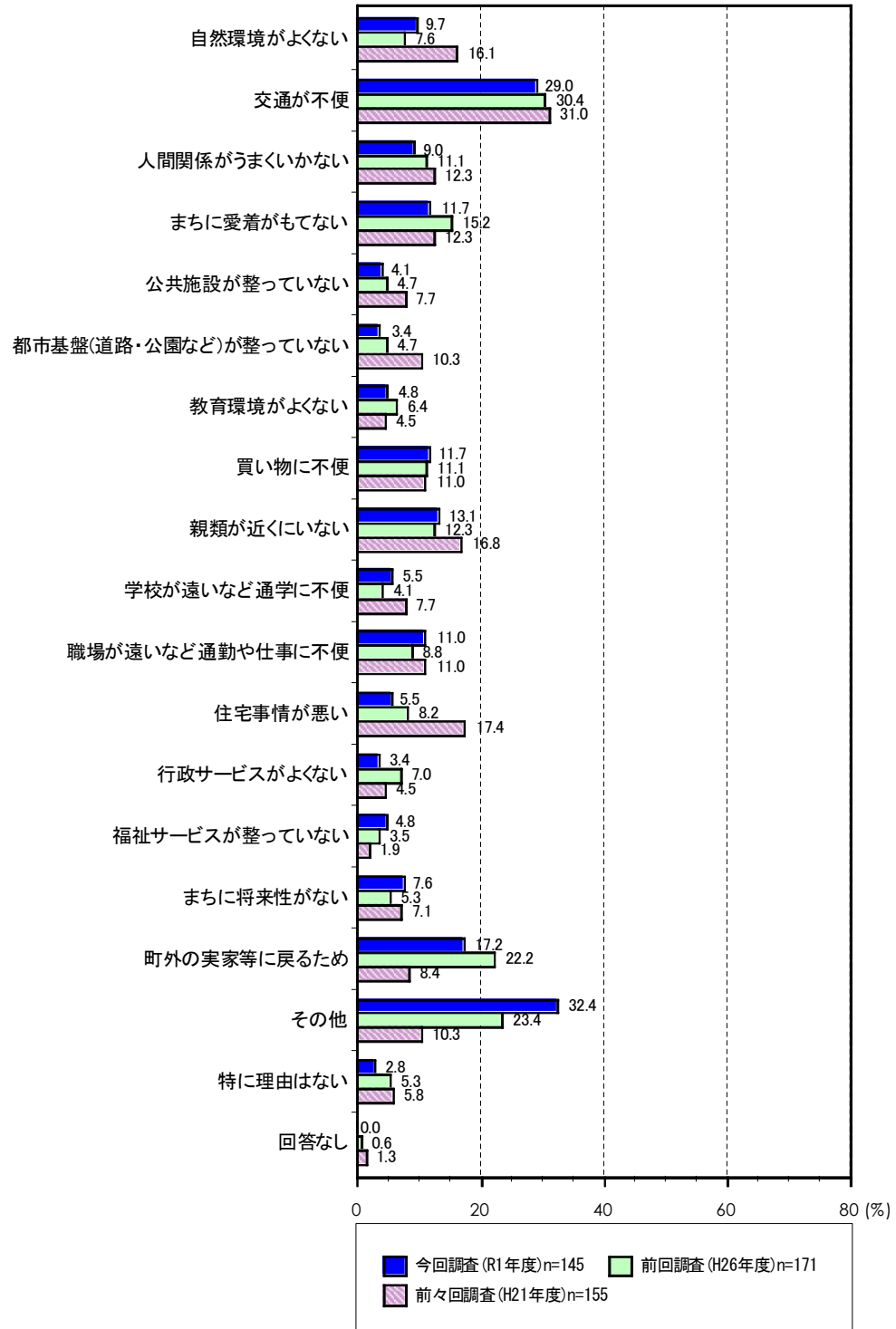
(3) 住み続けたい理由 (定住意向のある 1,321 名対象)

○住み続けたい理由として、「家や土地があること」、「住み慣れていて愛着があること」、「交通や買い物の利便性が高いこと」と考えている方が多くなっています。



(4) 移転したい理由 (移転意向のある 145 名対象)

○川越町から移転したい理由として、「交通が不便」、「町外の実家等に戻るため」、「まちに愛着がもてない」、「津波など災害の危険性がある」と考えている方が多くなっています。



川越町の暮らしの満足度と今後のまちづくりの重要度

(1) 暮らしの満足度

- 57項目のうち、プラスの評点は45項目、マイナスの評点は12項目と、プラス評価の項目の方が多く、全体的に満足度が高くなっています。特に「保健・福祉・医療」の分野や「教育・文化・スポーツ」の分野、「コミュニティ」の分野、「行政運営」の分野ではプラスの評点が多く、「産業」の分野、「防災・交通安全・防犯・消防等」の分野などでマイナスの評点が多くなっています。
- 最も評点が高いのは「上水道の整備」となっており、次いで「公共下水道の整備」、「あいあいホールの文化施設」、「児童館など、子どもの居場所づくり」となっています。
- 一方、最も評点が低いのは「津波対策」となっており、次いで「水害対策」、「安心・安全な歩行環境の整備」となっています。

※「満足」を+2点、「まあ満足」を+1点、「どちらとも言えない」を0点、「やや不満」を-1点、「不満」を-2点の5段階評価で得点を付け、57項目ごとに満足度の平均の評点を算出しました。

			満足度	
			n	評点
地 用 土 地 整 備 市 街 地	1	良好な住宅地の整備	1,418	0.37
	2	密集市街地の改善	1,396	0.03
	3	みえ川越インターチェンジ周辺の整備	1,411	0.29
公 共 交 通 道 路	4	国道などの幹線道路の整備	1,411	0.36
	5	町道などの身近な生活道路の整備	1,427	0.01
	6	安心・安全な歩行環境の整備	1,413	-0.23
	7	鉄道や駅の利便性	1,428	0.10
	8	ふれあいバス(コミュニティバス)の利便性	1,417	0.01
産 業	9	農漁業の振興対策	1,409	-0.01
	10	工業の振興・企業誘致	1,408	0.05
	11	商業・商店(小売・飲食)の振興対策	1,420	-0.04
	12	就業の場、就業の機会	1,403	-0.06
生 活 環 境	13	公園・緑地の整備	1,421	0.28
	14	魅力的な景観づくり	1,411	-0.01
	15	河川・海岸などの水辺環境の整備・保全	1,425	-0.22
	16	上水道の整備(安定した水の供給)	1,426	0.78
	17	公共下水道(雨水排水も含む)の整備	1,427	0.60
	18	公害の防止対策	1,417	0.16
	19	ごみの収集、減量化、リサイクル活動	1,434	0.35
	20	不法投棄の防止	1,420	-0.20
	21	太陽光発電等の自然エネルギーの促進	1,409	0.04
	22	詐欺等への消費者相談・対応	1,401	0.03
防 災 ・ 交 通 安 全 防 犯 ・ 消 防 等	23	水害対策	1,426	-0.25
	24	地震対策	1,414	-0.20
	25	津波対策	1,416	-0.33
	26	交通安全対策	1,415	-0.03
	27	防犯対策	1,414	-0.05
	28	消防・防火対策	1,412	0.17
	29	救急対策	1,411	0.15

			満足度	
			n	評点
保健・福祉・医療	30	健康づくり・疾病予防対策	1,417	0.46
	31	地域医療・救急医療	1,413	0.21
	32	住民同士の助け合いによる地域福祉活動	1,409	0.19
	33	多様な保育サービス等の子育て支援	1,393	0.33
	34	児童館など、子どもの居場所づくり	1,399	0.49
	35	介護サービスなど、高齢者の福祉施策	1,415	0.25
	36	障がい者への福祉施策	1,401	0.18
	37	ひとり親家庭への支援施策	1,402	0.12
	38	低所得者等への社会保障	1,404	0.05
教育・文化・スポーツ	39	小中学校の教育、施設	1,397	0.35
	40	幼児教育、施設	1,394	0.38
	41	青少年の健全な育成	1,392	0.18
	42	生涯学習活動(文化・芸術・スポーツ)	1,400	0.29
	43	中央公民館等の生涯学習・教育施設(図書室を除く)	1,398	0.19
	44	図書室の蔵書の数や施設	1,401	0.04
	45	あいあいホールの文化施設	1,412	0.49
	46	総合体育館等のスポーツ施設	1,401	0.32
	47	伝統文化の継承、施設	1,360	0.13
コミュニティ	48	地域の自治活動	1,408	0.20
	49	子どもからお年寄りの世代間の交流	1,407	0.15
	50	男女共同参画社会	1,408	0.09
	51	外国人との交流、多文化共生	1,405	0.00
	52	行政との協働のまちづくり	1,407	0.05
	53	町政への住民参加	1,405	0.05
行政運営	54	役場からの広報や情報公開	1,419	0.40
	55	効率的な行政や財政の運営	1,403	0.12
	56	役場の窓口などの行政サービス	1,410	0.38
	57	近隣市町との広域連携	1,406	0.11

(2) 今後のまちづくりの重要度

- 57項目全てがプラスの評点となっています。
- 最も評点が高いのは「津波対策」と「水害対策」で、次いで「地震対策」、「交通安全対策」、「防犯対策」、「救急対策」、「消防・防火対策」、「安心・安全な歩行環境の整備」となっており、安心・安全に関わる項目の重要度が高くなっています。
- 一方、最も評点が低いのは「農漁業の振興対策」で、次いで「男女共同参画社会」、「外国人との交流、多文化共生」となっています。

※「重要」を+2点、「やや重要」を+1点、「どちらとも言えない」を0点、「あまり重要でない」を-1点、「重要でない」を-2点の5段階評価で得点を付け、57項目ごとに重要度の平均の評点を算出しました。

		重要度		
		n	評点	
地用土 整備市街利	1	良好な住宅地の整備	1,369	0.68
	2	密集市街地の改善	1,360	0.47
	3	みえ川越インターチェンジ周辺の整備	1,377	0.44
公共道 交通路・	4	国道などの幹線道路の整備	1,369	0.92
	5	町道などの身近な生活道路の整備	1,388	1.15
	6	安心・安全な歩行環境の整備	1,377	1.26
	7	鉄道や駅の利便性	1,387	1.02
産業	8	ふれあいバス(コミュニティバス)の利便性	1,390	0.58
	9	農漁業の振興対策	1,375	0.22
	10	工業の振興・企業誘致	1,377	0.43
	11	商業・商店(小売・飲食)の振興対策	1,385	0.64
生活環 境	12	就業の場、就業の機会	1,372	0.64
	13	公園・緑地の整備	1,380	0.77
	14	魅力的な景観づくり	1,371	0.51
	15	河川・海岸などの水辺環境の整備・保全	1,385	1.24
	16	上水道の整備(安定した水の供給)	1,389	1.23
	17	公共下水道(雨水排水も含む)の整備	1,387	1.24
	18	公害の防止対策	1,392	1.09
	19	ごみの収集、減量化、リサイクル活動	1,400	1.23
	20	不法投棄の防止	1,391	1.16
	21	太陽光発電等の自然エネルギーの促進	1,377	0.41
防犯・交 通安全 ・消防等	22	詐欺等への消費者相談・対応	1,374	0.72
	23	水害対策	1,395	1.60
	24	地震対策	1,387	1.54
	25	津波対策	1,388	1.60
	26	交通安全対策	1,385	1.35
	27	防犯対策	1,386	1.32
	28	消防・防火対策	1,382	1.30
保健・福 祉・医 療	29	救急対策	1,387	1.31
	30	健康づくり・疾病予防対策	1,377	1.01
	31	地域医療・救急医療	1,375	1.13
	32	住民同士の助け合いによる地域福祉活動	1,373	0.76
	33	多様な保育サービス等の子育て支援	1,361	0.95
	34	児童館など、子どもの居場所づくり	1,366	0.99
	35	介護サービスなど、高齢者の福祉施策	1,380	1.06

		重要度		
		n	評点	
	36	障がい者への福祉施策	1,378	0.94
	37	ひとり親家庭への支援施策	1,371	0.80
	38	低所得者等への社会保障	1,374	0.72
教育・文化・スポーツ	39	小中学校の教育、施設	1,364	1.05
	40	幼児教育、施設	1,367	0.99
	41	青少年の健全な育成	1,367	0.86
	42	生涯学習活動(文化・芸術・スポーツ)	1,367	0.63
	43	中央公民館等の生涯学習・教育施設(図書室を除く)	1,367	0.54
	44	図書室の蔵書の数や施設	1,372	0.65
	45	あいあいホール of 文化施設	1,376	0.54
	46	総合体育館等のスポーツ施設	1,369	0.61
	47	伝統文化の継承、施設	1,328	0.34
	コミュニティ	48	地域の自治活動	1,372
49		子どもからお年寄りの世代間の交流	1,377	0.42
50		男女共同参画社会	1,372	0.27
51		外国人との交流、多文化共生	1,371	0.31
52		行政との協働のまちづくり	1,378	0.49
53		町政への住民参加	1,374	0.50
行政運営	54	役場からの広報や情報公開	1,387	0.81
	55	効率的な行政や財政の運営	1,376	0.84
	56	役場の窓口などの行政サービス	1,381	0.94
	57	近隣市町との広域連携	1,377	0.62

(3) 満足度と重要度の関係

○「津波対策」をはじめ、「水害対策」、「地震対策」、「交通安全対策」、「防犯対策」、「歩行環境整備」、「水辺環境の整備・保全」、「不法投棄の防止」、「生活道路整備」、「鉄道や駅の利便性」が重点改善項目となっています。

※満足度と重要度の関係を把握するため、57 項目全体の評点の平均値（満足度：0.15 点、重要度：0.85 点）をもとに、全 57 項目を【重点改善項目】、【重点維持項目】、【推移注目項目】、【維持項目】の4区分で分類しました。

Aランク：【重点改善項目】（満足度が低く、重要度が高い）

～最優先で改善が求められるもの～

Bランク：【重点維持項目】（満足度が高く、重要度も高い）

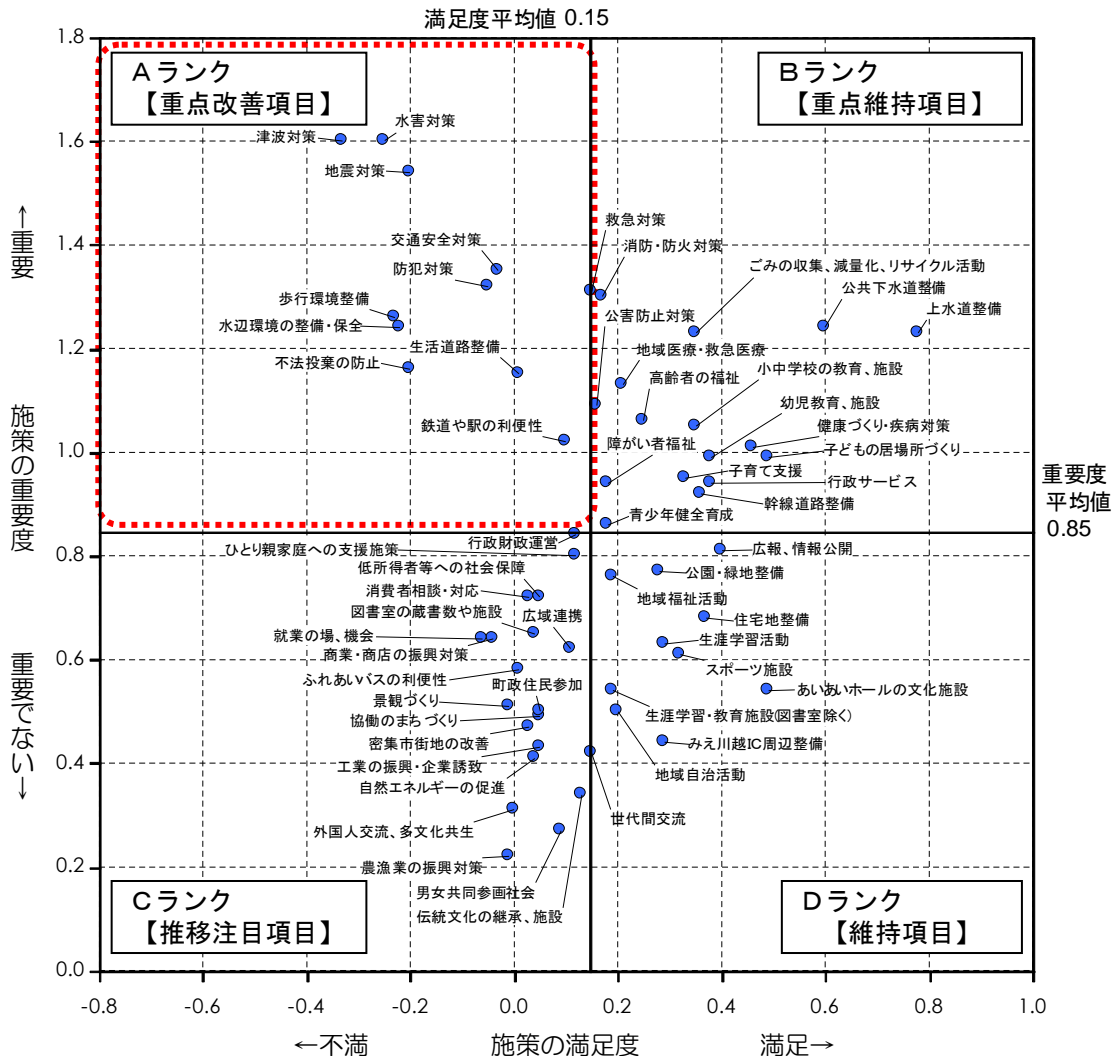
～おおむね満足が得られているが、引き続き維持・充実していることが求められるもの～

Cランク：【推移注目項目】（満足度が低く、重要度も低い）

～重要課題ではないが、今後の推移を注目していくことが求められるもの～

Dランク：【維持項目】（満足度が高く、重要度が低い）

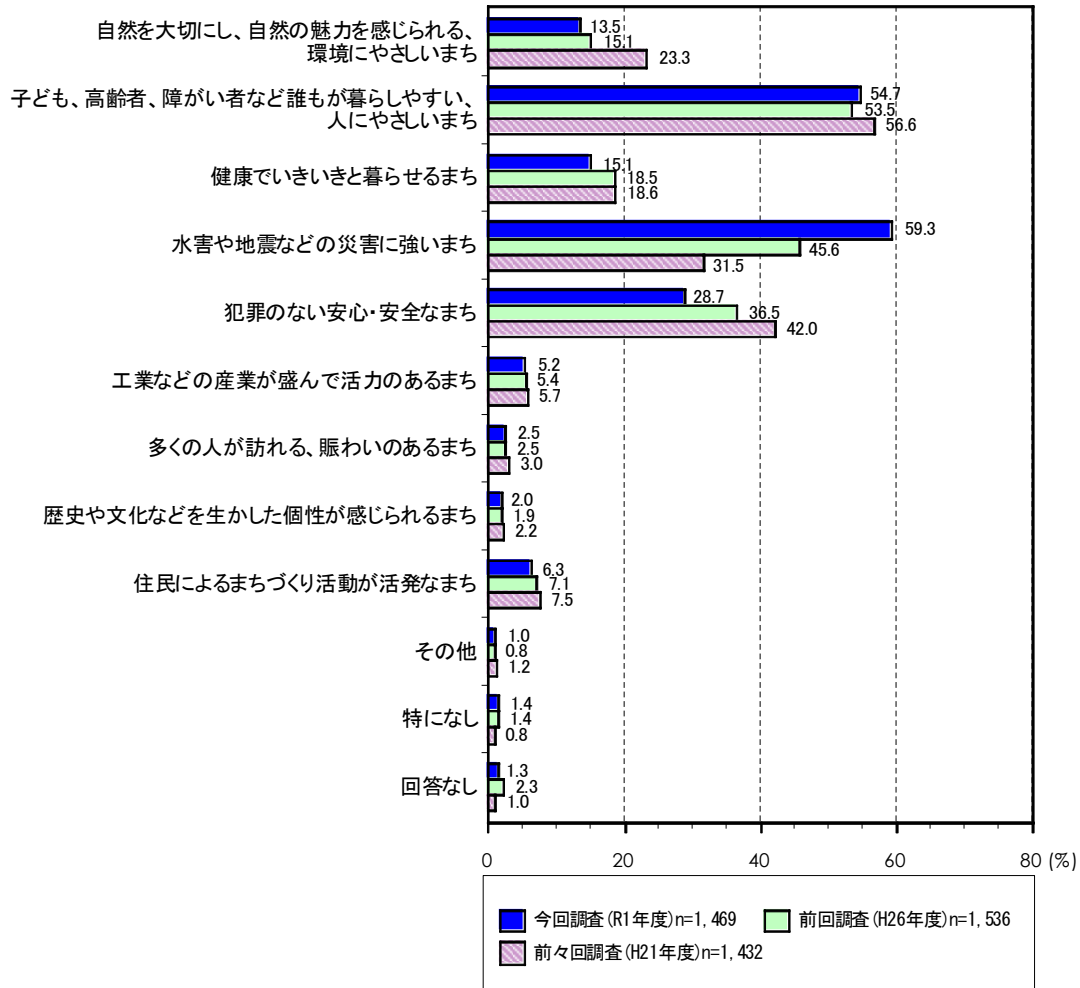
～このままの状態を保つことが求められるもの～



川越町の将来のまちづくり

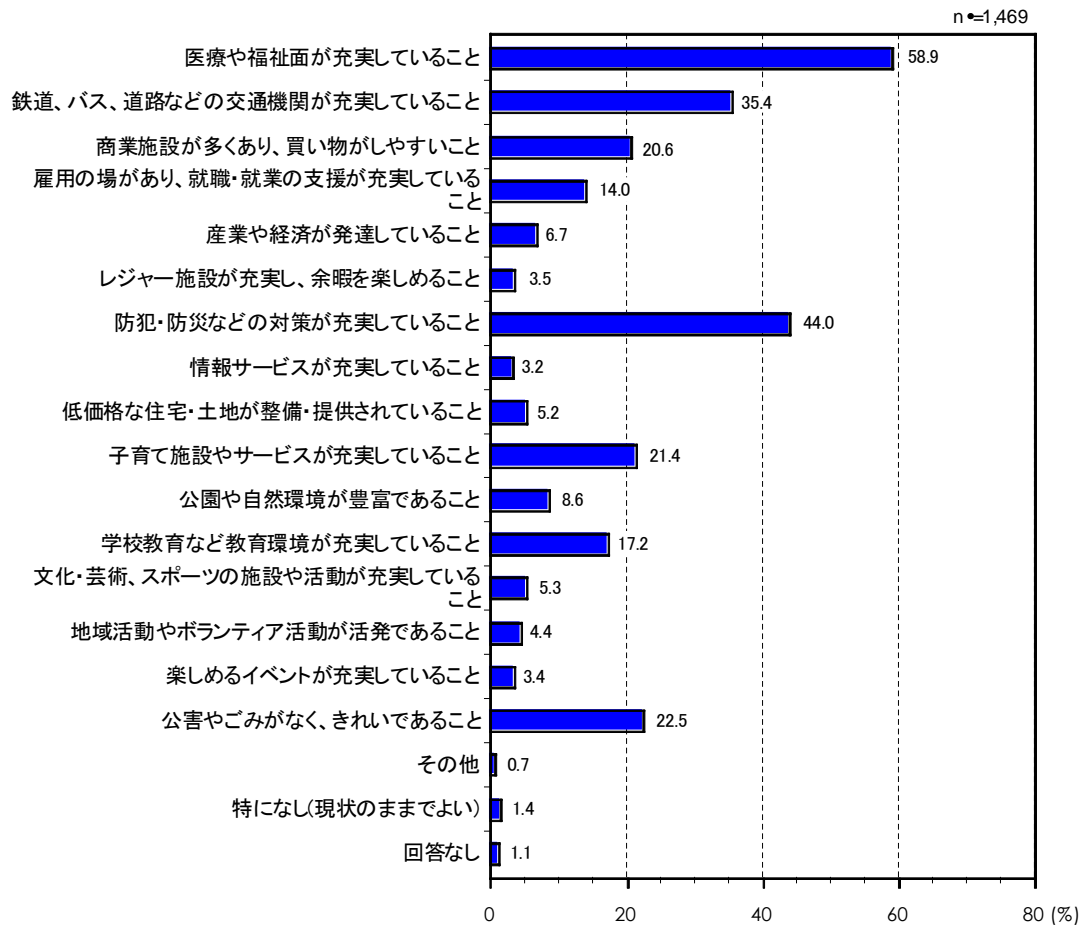
(1) まちの将来イメージ

○災害に強いまちや、人にやさしいまちを、将来のまちのイメージとして望んでいます。



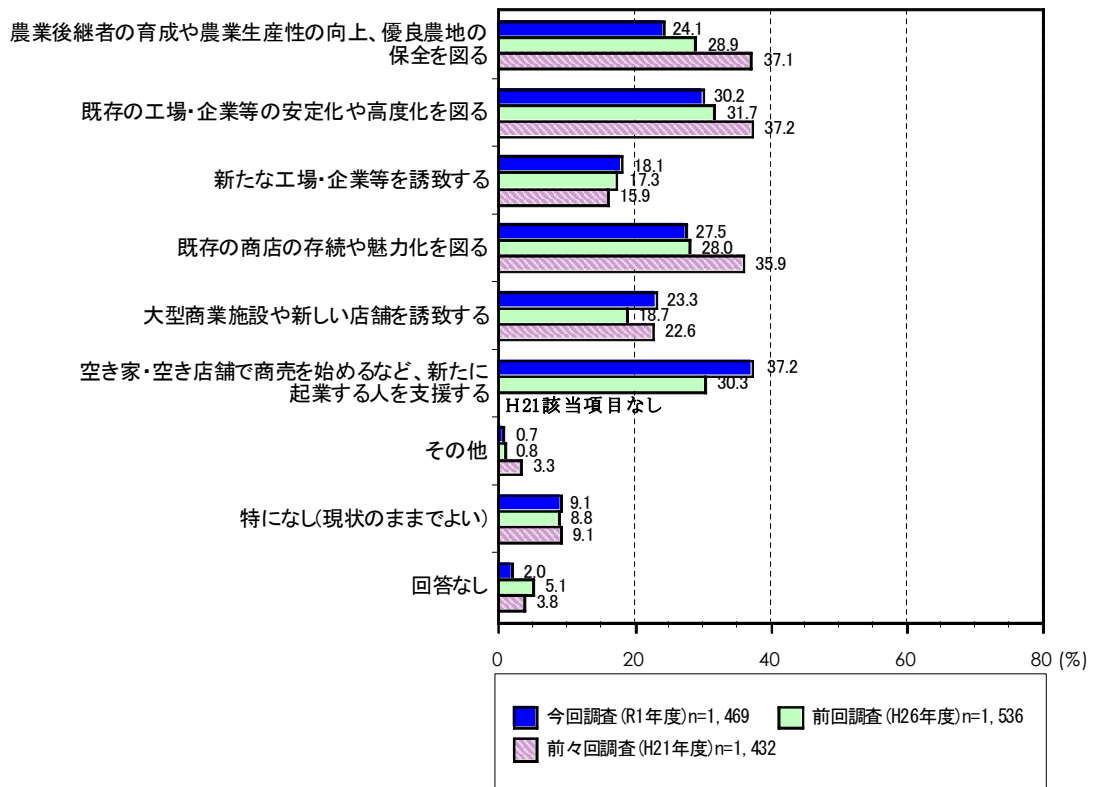
(2) 定住促進策

○医療や福祉の充実、防犯・防災対策、道路・交通機関の充実を望んでいます。



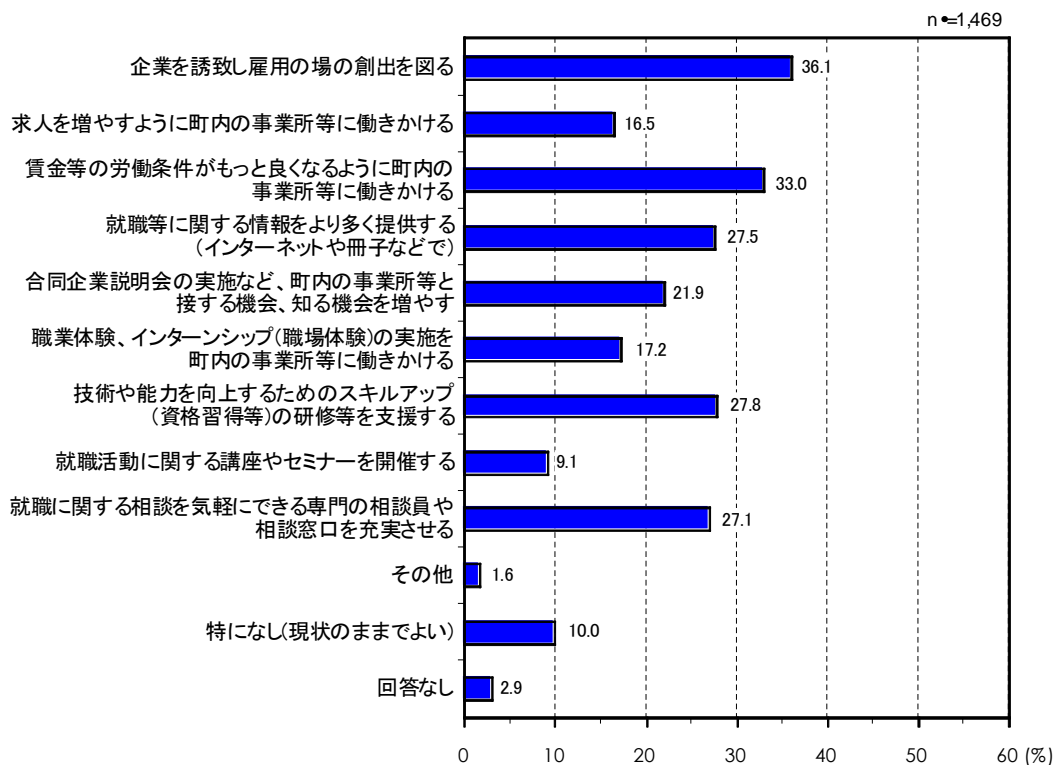
(3) 産業振興

○空き店舗等での新たな起業を支援すること、既存工業・企業の振興を図ること、既存商店の存続・魅力化、農業振興や優良農地の保全などが望まれています。



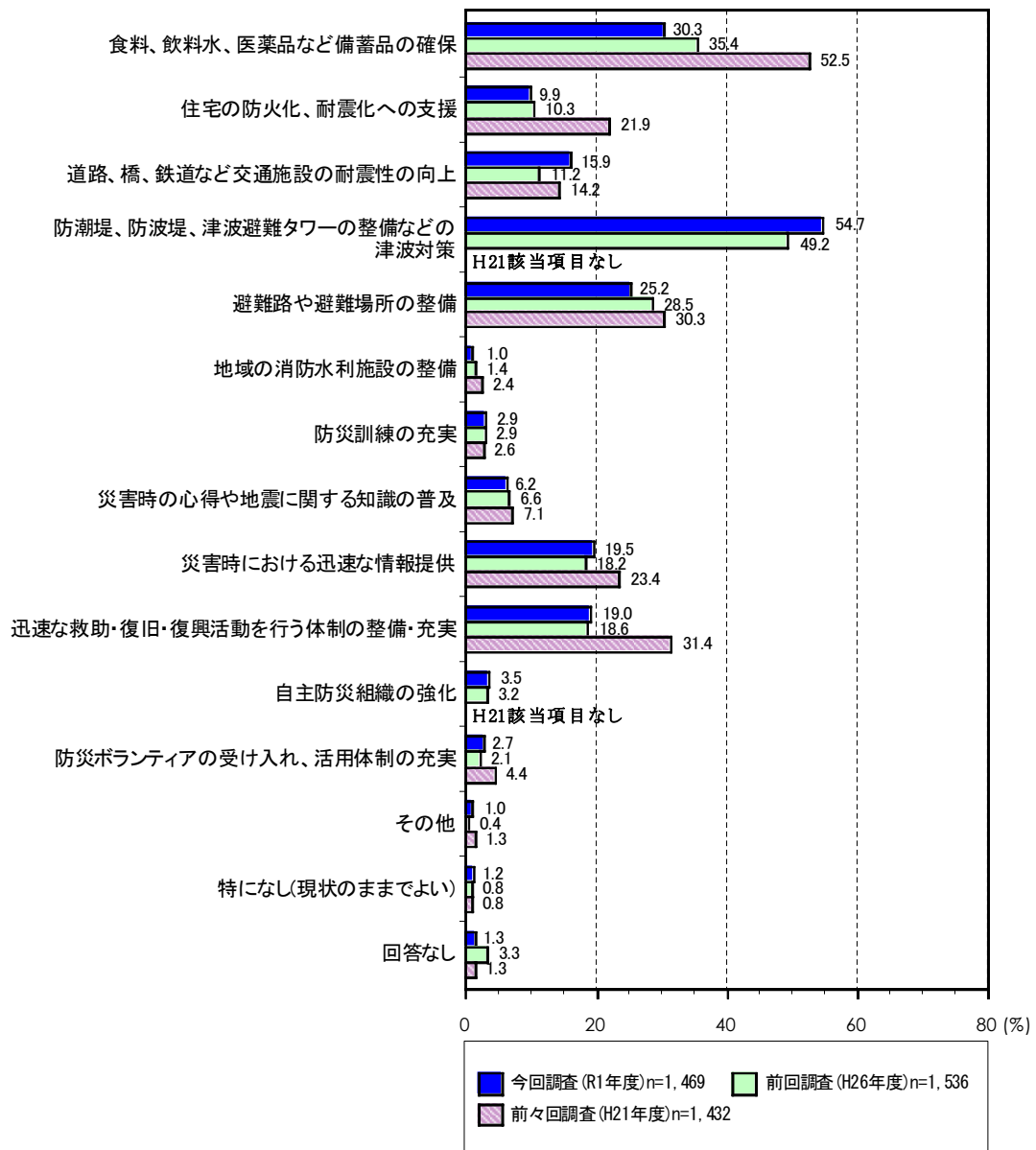
(4) 就業対策

○企業誘致や就労環境の改善の働きかけ、スキルアップ研修等への支援、就職や企業の情報提供、就職相談窓口などが望まれています。



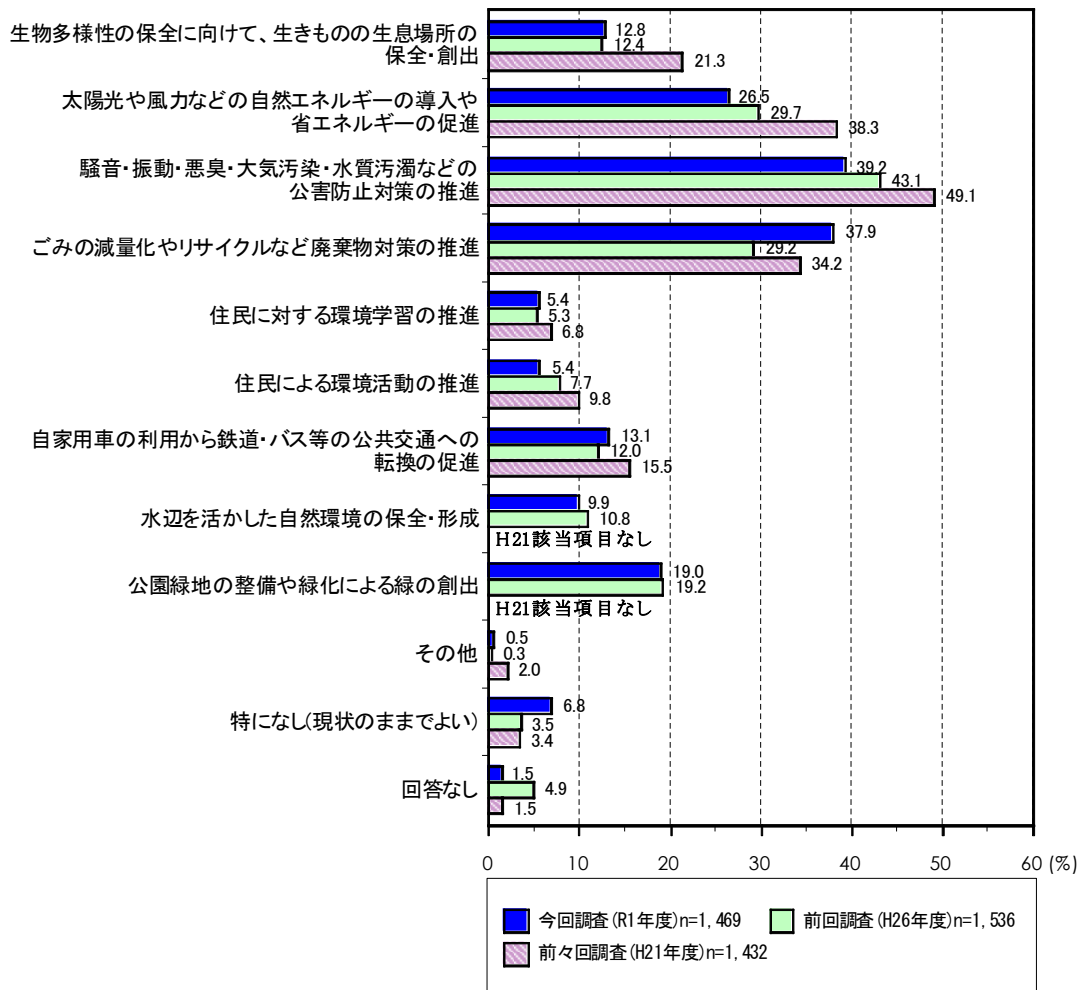
(5) 災害対策

○大地震や水害に備えて、津波対策をはじめ、備蓄品の確保、避難路・避難場所の整備などに力を入れることが望まれています。



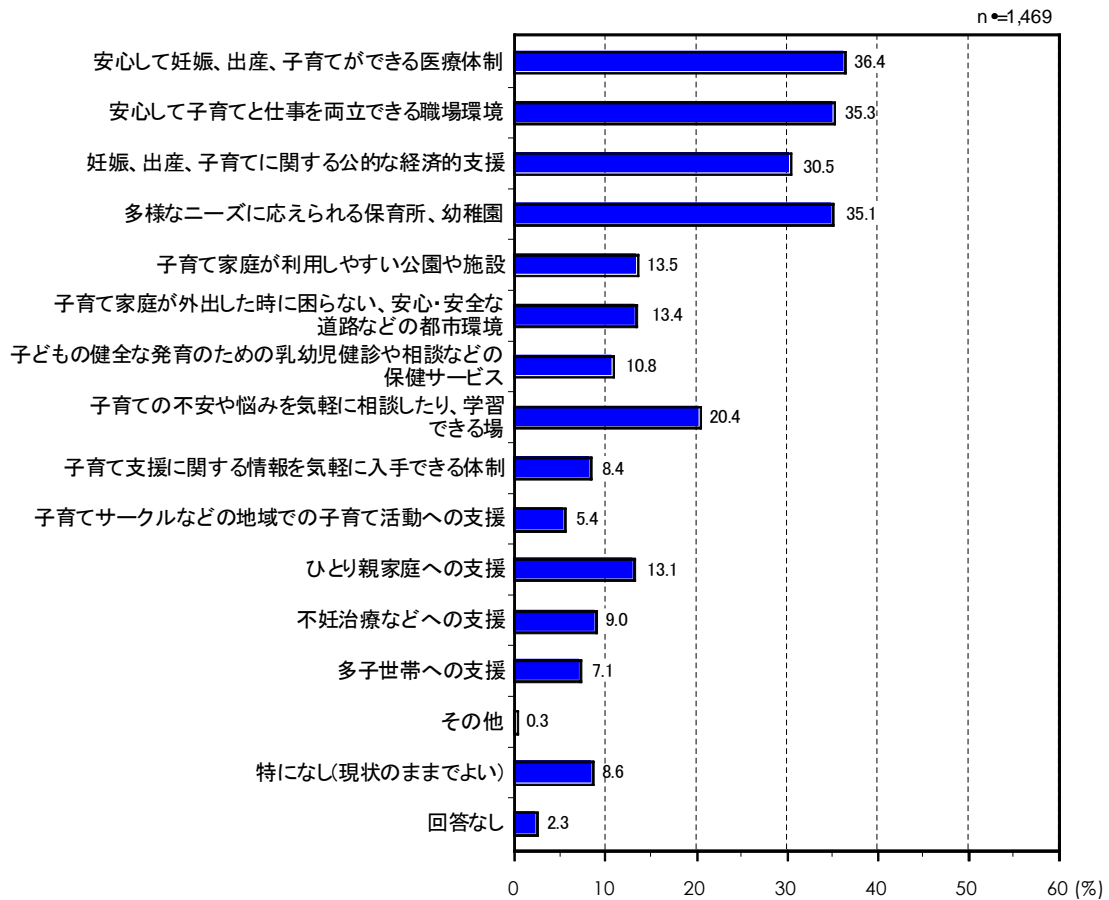
(6) 環境対策

○公害防止対策をはじめ、廃棄物対策、エネルギー対策（地球温暖化対策）、緑地の創出などに力を入れることが望まれています。



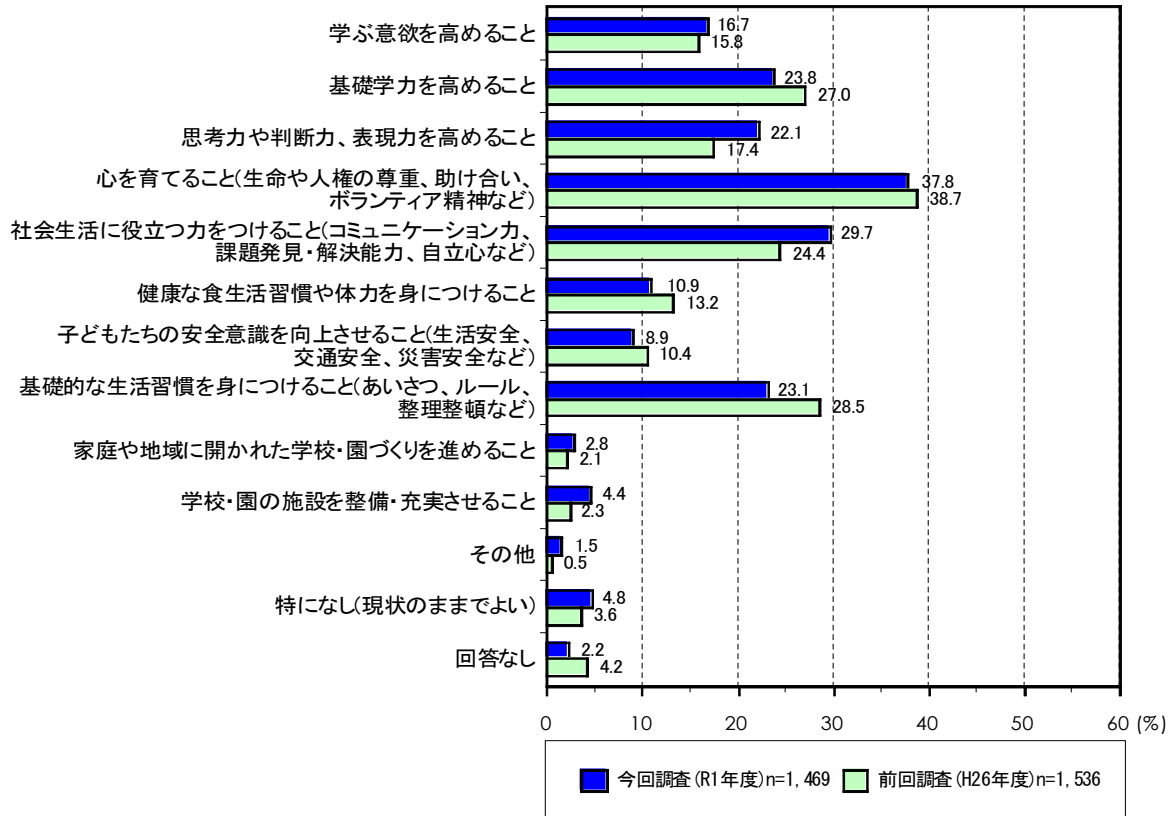
(7) 子ども・子育て施策

○医療体制、子育てと仕事を両立できる職場環境、保育所・幼稚園での多様なサービス提供、子育て等に係る経済的な支援の充実、子育て相談の場などに力を入れることが望まれています。



(8) 学校教育

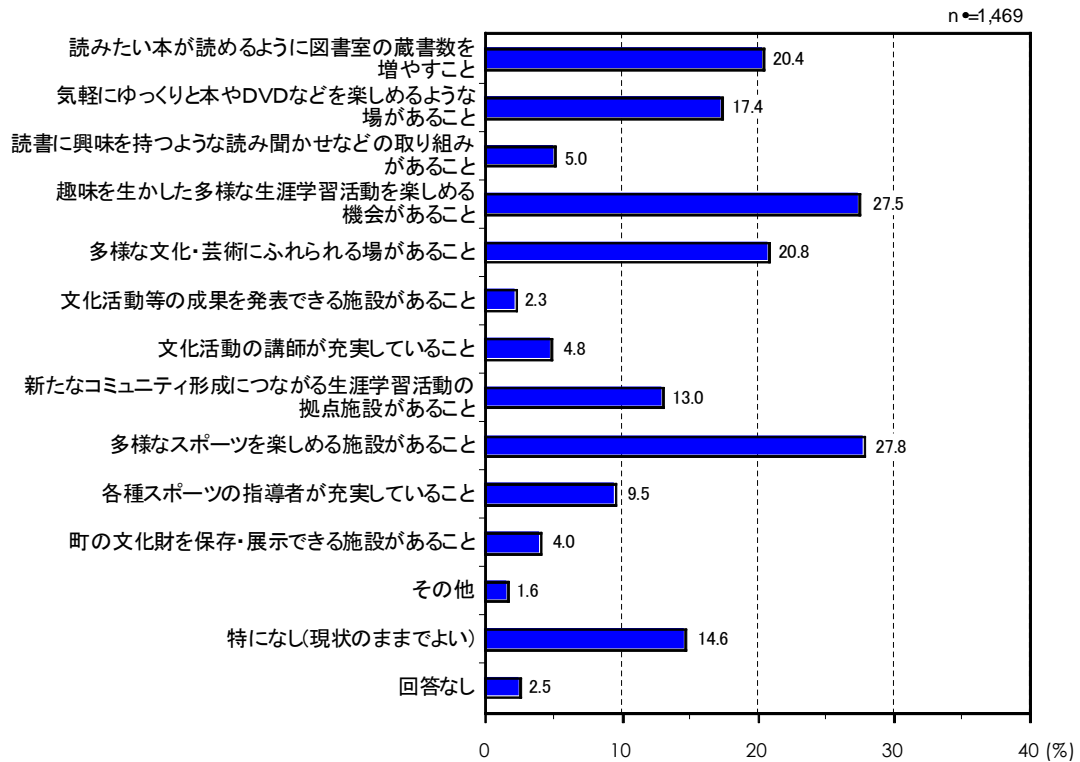
○助け合いや思いやりなどの豊かな心を育むこと、社会生活に役立つ力を高めること、基礎学力を高めること、あいさつなどの生活習慣を身につけることに力を入れることが望まれています。



※前々回調査(H21)は比較不可 (カテゴリ大幅変更のため)

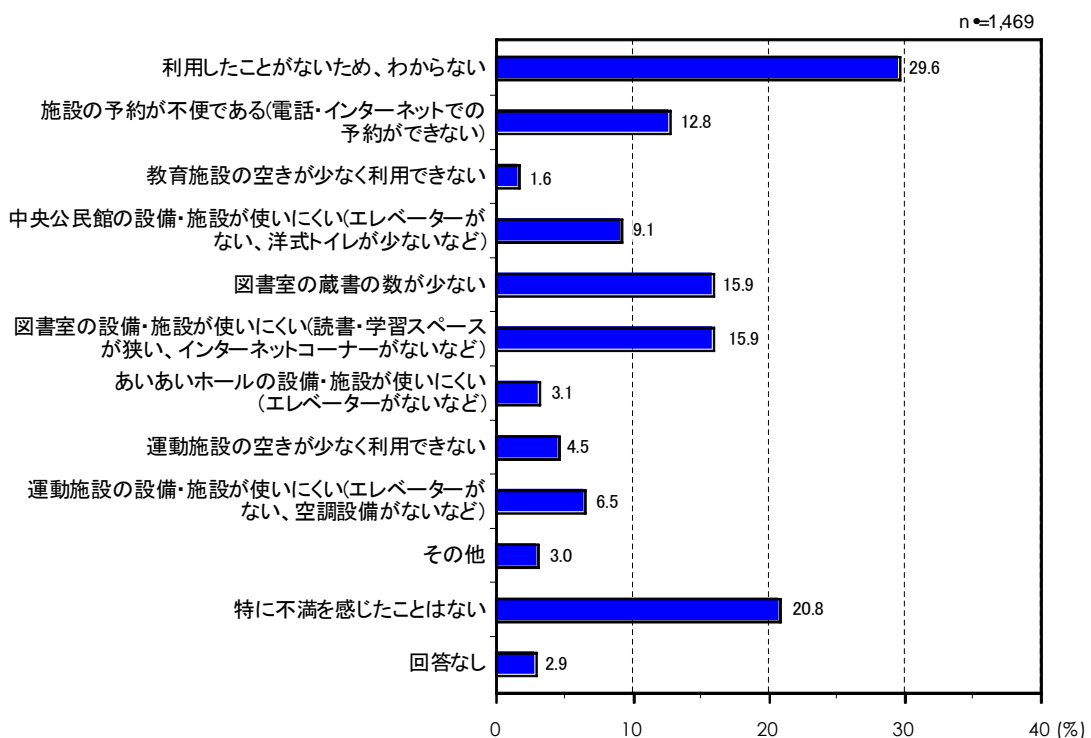
(9) 文化・芸術・スポーツ振興

○多様なスポーツを楽しめる施設があること、多様な生涯学習活動や文化・芸術にふれられる機会があること、図書室の蔵書数を増やすことなどが望まれています。



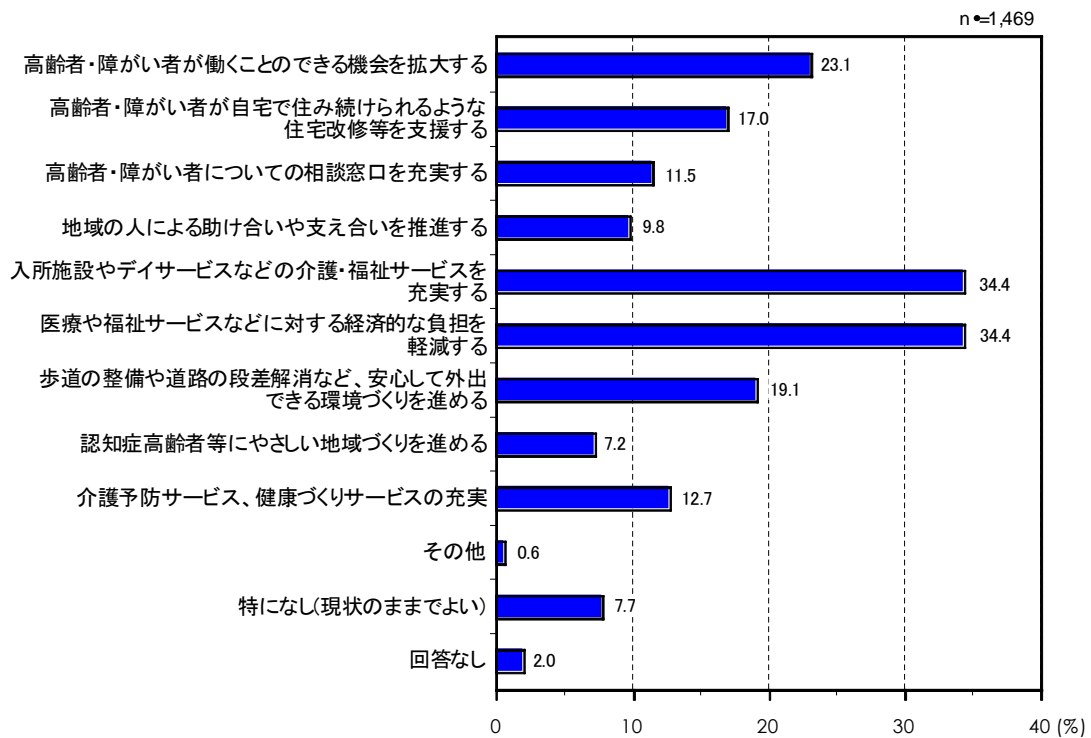
(10) 教育・文化・運動施設の不満や改善

○図書室の蔵書数を増やすこと、図書室や中央公民館の設備・施設を改善すること、施設の予約方法を改善することなどが望まれています。



(11) 高齢者・障がい者施策

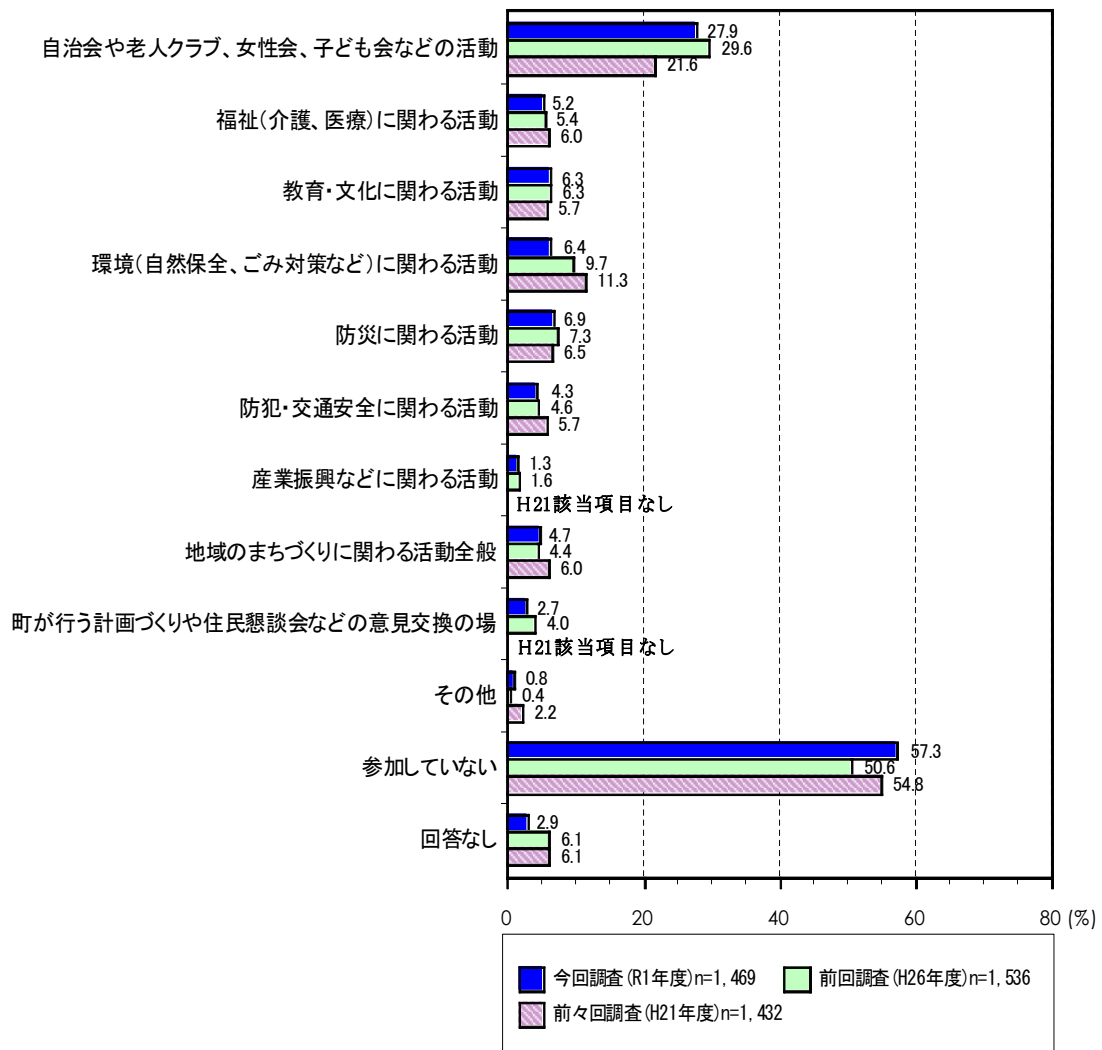
○介護・福祉サービスを充実すること、医療や福祉サービスへの経済的な負担を軽減すること、働く機会を拡大すること、安心して外出できる環境づくりを行うことなどが望まれています。



協働のまちづくりについて

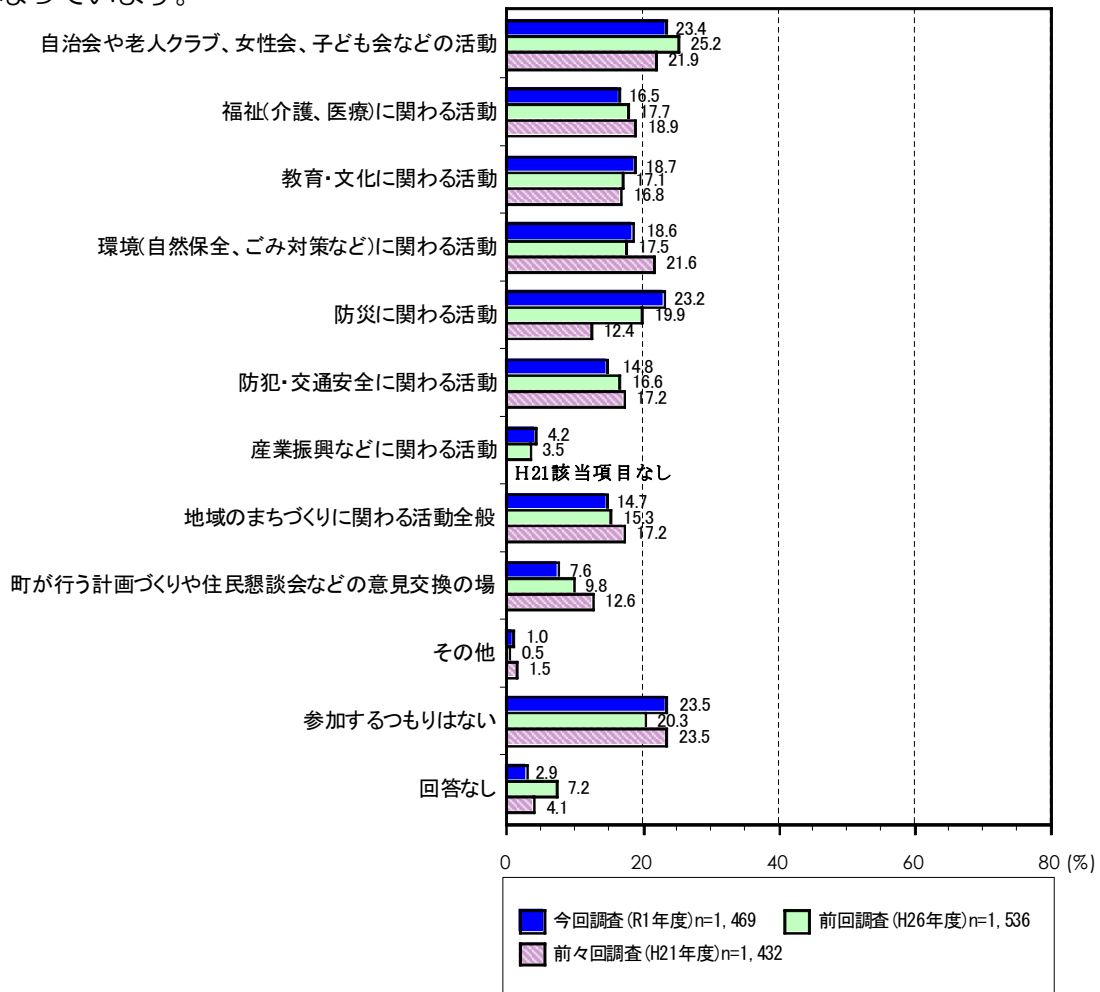
(1) 地区を良くしていくための活動への参加状況

○現在行っている地域を良くするための活動としては「参加していない」が6割近くを占めています。参加状況については、地区の自治会活動が3割程度、防災や環境、教育・文化、福祉の活動がそれぞれ1割未満となっています。



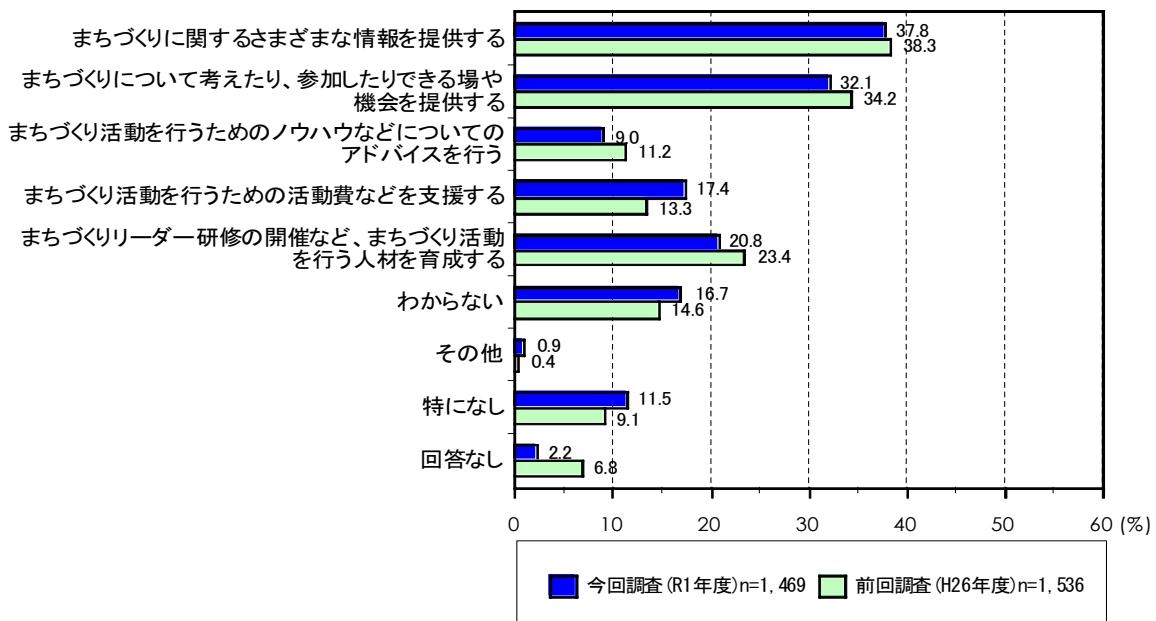
(2) 地区を良くしていく活動への今後の参加意向

○自治会活動をはじめ、防災、教育・文化、環境、福祉、防犯・交通安全などへの意向が高くなっています。



(3) 住民参加や住民主体のまちづくりを推進するために町として行うべきこと

○まちづくりの情報を提供すること、まちづくりへの参加の場や機会の提供、リーダー等の人材育成、活動費助成が望まれています。



第7次川越町総合計画の策定に向けた住民意識調査 【概要版】

令和2年2月

発行／川越町役場 企画情報課

TEL 059-366-7112 FAX 059-364-2568

E-mail : k-kikaku@town.kawagoe.mie.jp